

令和2年度 林業普及週間現地情報 (12/7~12/11)

森林管理課

モッコク播種 (八重山森林組合)

12月11日 (金)

八重山農林水産振興センター農林水産整備課は、以前に八重山特別支援学校内から採種したモッコクのタネを、八重山森林組合及びモッコク会と共に播種した。

モッコクは、サカキ科モッコク属の常緑小高木である。材は堅硬で、割裂が少なく、対蟻性がある。琉球王朝時代には伐採禁止木に指定され、平民は本材で家を作るのが禁じられていたほど、一級建築材として昔から重宝されてきた。

赤玉土（小粒）と培養土を7：3の割合で混ぜた土をポットに入れて播種を行った。今回播種したポットは3者で分けて、それぞれで育てながら、発芽状況等を定期的に情報共有し、引き続きモッコクの育苗に関する知見を深めていきたい。



写真1 モッコクの種



写真2 土作り作業

(報告者：八重山農林水産振興センター 金城)